

◎ 当院のお食事について

超高齢化社会が進む中、元気な高齢者が増えている一方、高齢者のフレイル、低栄養が問題になっています。フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態であり、容易に要介護になってしまう状態です。

入院される高齢者の多くはフレイル、低栄養状態であり、術後に合併症を併発したり、寝たきりになったりと、治療が長期化してしまいます。

このフレイル予防の観点から当院では、たんぱく質やビタミン類、ミネラル等の栄養素量を見直したお食事を提供しています。さらに、食べやすさや飲み込みやすさを考慮した嚥下食、食物アレルギーに配慮した代替品、食事量が少ない方には間食の提供など個別対応も行っております。

併せて、若年層の生活習慣病を予防するため、食物繊維の添加や食塩量、飽和脂肪酸量を引き下げた食事提供も個々に対応しております。

食事に関する相談は、管理栄養士が承っております。お気軽にお声掛けください。

